

タブレット「一人一台」

4年生以上には、その子専用のタブレットが貸与されています。とにかく触れる・使う機会を多く設けて、子どもたちがノートや鉛筆などの文房具を使うのと同じ感覚で学習の中で使えるようになっていくことを目指しています。この日、使用していたのは4年生でした。

